

# MU・KU

DIYリフォーム情報誌 vol.10  
2020. Spring



## 人と地球の健康を創るリフォーム

DIY型リノベは、建てる人の意志、住む人の意見で家づくりをすること。無垢の木や自然素材でリフォームするには、住み手の意志(自己責任)で行うことによりクレームリスクもカットできコストダウンにもなる。

施工は専門家をお願いしても、自分で出来るところはDIYで行うこともよい。無垢の木を構造材や仕上げ材に使えば居住性が良く、長期にCO2を固定化でき温暖化対策にも貢献する人と地球にやさしい住まいづくりができる。

DIY型リノベには借家を住み手の想いでリフォームするDIY型賃貸借と持家を住み手の意志で行うDIY型リフォームがある。

## 特集 ■ DIYで生まれる空間

### DIYと空き家問題

NPO法人住環境デザイン協会が資格認定するDIYリフォームアドバイザー資格ができて約3年になります。一昨年より東京、大阪、福岡、沖縄など全国の主要都市での開催がはじまり、各地でのDIY型リフォームに対する関心が徐々に高まっているのを感じています。2016年に国土交通省から公表されたガイドブック「DIY型賃貸借のすすめ」は急増する空き家の解消、賃貸住宅空き家の流通促進を目指したもので、DIYリフォームアドバイザー資格制度発足のきっかけになりました。

元々「DIY型賃貸借」は借家の流通促進を目的としたものでしたが、DIYリフォームアドバイザー資格の普及により個人所有の空き家をDIY型賃貸として流通させる新しい方法として注目されています。この資格制度により「DIY型賃貸借」を多くの方に知っていただくのはもちろんですが、同時に「DIY型リフォーム」だからこそできる、無垢を床に貼る、自然素材を使う、といった自分たちでこだわりの住まいづくりを実践することが、家に対して愛着を持ち続け、将来的に家の価値を高める、家を空き家にしないことにつながるのです。もうひとつ大事なことは、もっと家のこと、住まいのことを知識として知っておくことだと思います。DIYのできるところと、できないところの仕分けを学び、工務店や大工さんに自分の想いを伝えるときに必要な確かな用語が、自分の感性を実現するための手助けになるでしょう。

昨年よりDIYリフォームアドバイザーの上位資格としてDIYマイスター資格制度を設け、島根県邑南町で開催した「おおなんDIY木の学校」での実践講習を経て、DIYマイスターが誕生しました。また、全国古民家再生協会と連携したことで、古民家を含めた空き家などを対象にしたDIY型リフォームの実践が学べるDIY木の学校が各地で開催出来ることを期待しています。

全国で空き家が増えて社会問題になっているのは皆さんもご存じのことと思います。「空家等対策の推進に関する特別措置法」(通称:空家等対策特別措置法)が成立したのは平成26年11月でした。その後も総住宅数に占める空き家の割合(空き家率)は2018年は13.6%と、2013年から0.1ポイント上昇し、過去最高となっています。(平成30年住宅・土地統計調査/総務省)DIY型賃貸借とDIY型リノベはこの増え続けていく空き家の利活用に貢献することでしょう。DIYリフォームアドバイザー資格者が全国に増えていけば、自分たちの手で空き家を再生する人が増え、空き家を多く抱える中山間地域の関係人口や移住者の増加につながることを期待できます。

## Contents

02	【特集】 —DIYで生まれる空間—
04	DIYリフォーム情報 クレイベイント
	大工道具の基礎知識 鑿と鉋
05	活躍するDIYリフォームアドバイザー 西山 正則 花田 亜以
06	ワークショップガイド
07	Close-up 空き家活用研修会 全国古民家再生協会
08	Topics Information

一般社団法人住環境教育協会 代表理事 若菜 幸子

NPO法人 住環境デザイン協会  
一般社団法人 住環境教育協会



上: かまどのある土間 / 下: 耐火煉瓦の土間

## 築130年 古民家ゲストハウス アサリハウス

木と紙と土の素材を活かしたDIY型リノベの特徴

築130年、3棟合わせた延べ床面積は550平米、この巨大な邸宅はかつて石州瓦工場を営む経営者の居宅でした。贅沢な材を使い、重厚感のある雰囲気醸し出していました。一方で問題点は、広すぎるため改修費用が巨額になることです。

そこで、地元で活躍する「Design Office SUKIMONO」に協力を仰ぎ基本コンセプトと改修デザインを一緒に考え、リノベーションはDIYでやることにしました。コンセプトは「建てられた当時の空気感に寄せる」です。

職人さんが手掛ける部分と素人でもできる部分に分け、約6カ月間の工期中に4回の「Renovation Camp」というイベントを開催し、延べ400人が手を動かしました。素人が壁を抜き、床を剥がし、タイルを貼り、漆喰を塗る。参加者みな「楽しいね!」といいながら、ワイワイ作業が進みました。

断熱材や新建材を一切使うことなく、無垢材と石州和紙と、ここにあった瓦工場で焼かれていたタイルをふんだんに活用しました。

一方で、「粋さ」も新たに加えることにしました。建物内の照明にはLEDのエジソンランプを使い、そこへ西田製紙所に特注した水滴紙を巻き、台所の土間にはスペイン風の配列でタイルを敷いたり、洗面所には石州嶋田窯の特注洗面鉢と特殊なアンティーク処理を施した蛇口を据えました。客室の襖には石州和紙を藍染したものを貼りました。開業して4年経った今でも、少しずつリノベーションを続けており、育てていく楽しみがあります。

### 特集

## DIYで生まれる空間

江上 尚 / DIYリフォームアドバイザー

2016年東京より島根県江津市に1ターン移住  
地域創生をテーマに3社を起業  
グロービス経営大学院MBA卒  
DIYリフォームアドバイザー公認講師  
SDGs de 地方創生カードゲーム 公認ファシリテーター

空き店舗をDIY型リノベ

## カフェ Irohaco



カフェ「Irohaco」概要

カフェ Irohacoは、「色々な世代の方々が集まれる場所(ハコ)をつくりたい」という想いから、2019年11月に島根県川本町にオープンしたカフェです。4年間使われていなかった空き店舗をセルフリノベーション手法を用い再生しました。

DIY型エコリノベの特徴

一番の特徴は、リノベーションを施した全ての箇所に無垢材を用いた点、なかでも足場板を多く活用した点です。

主に、机や棚、床やカウンターなどに使用しました。結果、予算面、環境面ともにエコなDIYとなり、手作りの味を楽しめる空間になりました。実際に来られたお客さまからも「リラックスできる空間ですね」と言われることが多く、木の持つ魅力と価値を改めて実感しています。



シェアオフィス



オフィスarea解体



床タイル張り



アサリハウス外観

### ゲストハウスの活用

アサリハウスの役割は、観光客の「寝る場所」だけではありません。地域の人たちのために、多目的スペースを開放し、様々なイベントが開催されています。4年間運営してみて、この空間が新しい出会いだけでなく、再会の場所にもなっていることに気がつきました。それは、例えば地元出身で県外へ進学・就職した若者たちが、1月2日の成人式をきっかけにアサリハウスで同窓会を開き、その翌年・翌々年も集まるのです。2020年の正月は3学年が揃いました。同じように、夏休みには地元出身の方が帰省の折に家族連れで毎年ご利用いただくようになりました。

### 今後の展望

私は、「どうすれば、この地域を活性化できるのか」という問いから、「川を資源とした観光産業」を新しい産業として創出する必要があるという結論に至りました。「今、ここ」にある景色と生活文化を継承する住民らの暮らしは、日本全国と海外からの観光客を魅了するコンテンツになり得ると確信しています。

この石見地方には、先人たちが建てた立派な古民家はまだたくさん残っています。大きな資本を投じなくても、「今、ここ」にある空き家を素敵な宿泊施設に変えることで「暮らし」をより体感できる空間に生まれ変わらせることができる。それがDIYリフォームの醍醐味です。その意味から、私はこの川の流域にたくさんの民泊ができるように、このムーブメントに共感してくださる方々をDIYリフォームアドバイザー公認講師の立場で支援していきたいと考えています。



1階平面図(改修前)

### アサリハウス

島根県江津市浅利町166番地2  
営業日:不定休 9:00-23:00  
<http://52-ghs.com>

### 施工過程

DIY リフォームアドバイザーの曾我 瞭さんより監修の依頼を受け、改修をスタートさせました。事前ヒアリングにて「予算が限られている」とお聞きしていたこともあり、コストを最小限に抑えたエコなリノベーションを心がけ進めていきました。地域の皆さんと計5回のDIYワークショップイベントを通し、天井→壁→床の順に作業を進め、およそ半年間かけてつくりあげました。

上: ワークデスク / 下: カウンター



### DIYリフォームアドバイザー 曾我さんの想い

DIYリフォームの一番の醍醐味は、「自らの手で自らの生活空間をより快適にできる」ことだと思います。愛着がわいたモノや空間に囲まれて過ごす日々はとても幸せです。このような素敵な空間をより町内に増やすべく、先日「弓市リノベーションプロジェクト」という団体を立ち上げました。DIYリフォームを通じ、人々の暮らしを豊かにできるよう今後とも精力的に活動していきたいです。(寄稿)

### カフェ Irohaco

島根県邑智郡川本町川本509-5  
営業日:水~土 14:00~20:00(ラストオーダー19:40)  
TEL:070-4476-4647

## ドイツ生まれの自然粘土塗料 クレイペイント



クレイペイントは環境保全に厳しいドイツで生まれた水性の内装用塗料です。粘土の優れた特性を生かした吸放湿性や脱臭効果があり、カビの発生や匂いの解決だけでなく、心地良いやわらかな空間をつくれます。また水性でほとんど匂いがないので住みながらのリフォームができ、壁紙にそのまま塗ることもできます。

### クレイペイントの特徴

#### 1. 成分の98%以上は、天然の植物・鉱物からできています

クレイペイントは、日本以上に基準の厳しいヨーロッパのエコマーク「EU Ecolabel (エコラベル)」を取得しています。クレイペイントの主原料である粘土は焼かないため、CO2を排出しません。また、粘土なので、家を建て壊した際などは、土に還ります。



【成分】 ・水 ・粘土 ・チョーク ・カオリン ・酢酸エステル(酢やワインと同じ成分)  
・メチルセルロース(とうもろこしなどから精製される天然の接着剤) ・保存料(0.1%以下)

#### 2. 粘土の特性を生かしたクレイペイント

- ・通気性、調湿性があり、臭い(タバコ等)や水分の吸放出効果がある
- ・汚れ、ほこりが付きづらく弾性に富む
- ・耐摩耗性、隠蔽性に優れる



#### 3. 上質なつや消しの仕上がりで100種類以上の豊富な色

数年経って、色を変えたい場合、重ね塗りを行うことができる

#### 4. 壁紙の上に直接塗ることができるので、DIY型リフォームにおすすめ

下地材は、木材・石膏・プタスター壁紙・鉱物等に塗ることができる

### クレイペイント DIY向け施工

#### 1. 準備

- ① 道具の準備と、養生をする(マスキングテープやマスキング使用)
- ② 塗料をよく混ぜる(塗料の5%まで水を入れて延ばすこともできるが、そのまま使うこともできる)

#### 2. 下塗り(クレイペイントは2度塗りをします)

- ① ハケで、入隅(端部)を塗る
- ② ロールラーで壁面を塗り、乾燥させる(目安は、2時間程度)

#### 3. 仕上げ塗り(2回目)

- ① 下塗りと同じ手順で塗る(ローラーは同じ方向に動かし仕上がりの意識をもって塗る)
  - ② 乾かないうちに、養生を外す
  - ③ 乾かす(完全乾燥まで12時間程度必要)
- ※使った道具はすべて水洗いできます

ヨーロッパのエコマーク  
EU Ecolabel (エコラベル)



EU Ecolabel には厳格かつ徹底的な基準が設けられています。ラベルの条件は、生産前段階の原料抽出から生産、そして流通廃棄に至る、ライフサイクル全体において製品またはサービスが及ぼす環境影響を分析する研究に基づきます。

EU Ecolabel の認定を受けた製品に義務付けられる条件は現行の法規制より厳しく、通常3~5年毎にさらに厳格化されます。

輸入元 / 株式会社 縄文  
東京都台東区小島1-6-4-802  
<http://www.jo-mon.co.jp/>

代理店 / 日の丸産業株式会社  
広島市南区上東雲町17-7  
TEL : 082-281-4291  
<http://www.hinomarusangyo.com/>

## 大工道具の基礎知識 Vol.4

ノミ  
鑿

と

カンナ  
鉋

追入れノミのセット

無垢の木と自然素材で造るDIY型リノベの実践には古来から使われていた大工手道具のノミとカンナは揃えたい。ノミはセットでなくても木工に使用頻度の高い5分(15mm)8分(24mm)、1~2本でもよいので。

ノミには柱や梁など構造部材の刻みに使う「叩きノミ」と造作の加工に使う「追入れノミ」がありますが、DIYリノベに使うには追入れノミが適しています。ホームセンターや大工道具店、インターネットなどで調達できます。



素人鉋(左)と宮大工の鉋(右)

一般的な平カンナは、榎などでつくられた鉋台と裏金とセットになった鉋身(カンナ刃)で構成されており、二枚刃鉋と呼ばれています。カンナを使いこなすようになると木材加工の達成感と喜びが味わえますが、刃の調整方法、使い方ともに熟練を要する道具です。

素人向けのカンナはホームセンターでも調達でき、ある程度のことは十分機能しますが、宮大工や棟梁が使っていた本格的なカンナがほしい場合には骨董店で買い求めるのも一つの方法。素人向けカンナとプロ用カンナは写真のように鉋身の材質が大きく異なります。カンナ入門には面取りなどに重宝する小型カンナから使うのもお奨めです。

広島県廿日市市でアパート経営をされている西山正則さん。  
DIYリフォームアドバイザーを資格取得後に、床や壁に自然素材を使った新築の戸建賃貸住宅を建てられた  
というのでお聞きしました。



## 新しいカタチの賃貸住宅へ

DIYリフォームアドバイザー 西山 正則

### 新築の賃貸住宅に無垢の木を使いたい

今はいくつかの賃貸アパートを経営していますが、以前は小学校の教員をしていました。自分で修理やリフォームがしたいと思い、DIYリフォーム入門講座から受講してDIYリフォームアドバイザーの資格を取りました。ワークショップにも何回か参加して、賃貸アパートの一室を自ら床の張替えや棚を作ったりしてDIYリフォームもできるようになりました。今回、これまで協会で学んだことを活かして、規格住宅を、追加工事で床は無垢、壁は自然素材に変更。3棟の床材をパイン・マツ・ヒノキにして、素材に合った内装にコーディネートしてもらいました。同じデザインなのに材質でこんなに部屋のイメージが変わることにびっくりしました。



### 自らプロジェクトを立ち上げ 宅地に造成

土地は荒れて手入れもできず虫も多かったので、近所に迷惑も掛かりました。親の代から地権者4人で何とかしようとずっと考えて、最終的に自分たちで造成しようと。田んぼだったので120cmかさ上

げて、真ん中に道路や公園を作るなどして、持ち分割合に応じて区画を分けて造成するまで3年かかりました。造成した後に売却する方もいましたが、NPO法人住環境デザイン協会の会員でもいらっしゃる黒木貞彦先生から「戸建賃貸」のアドバイスを頂きました。戸建ての賃貸なら、将来1戸ずつ売却もできるし、更地にもできる。相続もシンプルで、アパートよりも色々な出口が考えられると思っています。

### 賃貸住宅に思うこと

持ち家でも無垢の木や自然素材にこだわる方がたくさんおられますが、賃貸でも無垢の木の良さを理解してくれる人に住んでもらいたいと少しグレードアップした賃貸住宅にしたかった。無垢の木を床材にするとキズが入ったりしますが、それなりに味があつていいと言って下さる方、住宅環境にこだわりのある子育て世代の方に入居してもらいたいと思っています。

元小学校教員  
退職後はアパート賃貸経営  
自分たちで田畑の再開発を進め  
戸建賃貸経営をスタート



集客プランナーとして東京でご活躍の花田亜以さん。DIYリフォームアドバイザー資格取得がきっかけで2018年の「田舎リノベスクールin邑南町」に参加されました。

## 自分で手を加えていくこと

DIYリフォームアドバイザー  
良客集客プランナー 花田 亜以

### すばらしい街と人々の出会いのなかで

学校では住居学、商業施設の勉強をして、飲食店や物販店などをデザイン、プランニングする仕事をしていました。商業施設に関わっているなかで、その売上を上げる方法を考える仕事が増えていき、前職ではマーケティングプランナーとして集客、販売促進のコンサルティングをする仕事をしていました。10年ほど全国の様々な地域の様々な商売サービスに携わる会社の方とお仕事をさせていただき、日本中の様々な個性的なすばらしい街と人々と出会ってきました。

しかし、日本の少子化高齢、不況など社会の状況により先行きに不安を抱える地域も少なくありません。

学生時代、前職のこともあり、建築、街づくりなどで気になることが多く、中でも各地のシャッター商店街、空家問題に何かできることがないかと考えておりました。

そんな中で出会ったのがDIYリフォームアドバイザーです。自分で住まいに手を加えていくことはとても幸せだと思います。

もともと手仕事が好きで、子供の頃から家具を塗り替えたり、壁紙を自分で貼ったりしていました。設計の仕事をしている時も現場で職人さんの仕事を見ているのが大好きでした。あるお仕事で不動産の新築マンションのお客さんと関わった時も小さな隙間やかすれたような傷を病的に気にする方が多くて、自分で手を加えていく喜びを知らないからではと思いました。今は空間づくりのお仕事とは離れてしまっているのですが、DIYリフォームアドバイザーの資格を取得することによって、空き家問題を実践的に考えるリノベーションスクール（※）にも参加することができ、今まで縁の無かった地域の方や建築、リフォーム業界の方と知り合えるキッカケとなりました。まだまだ活動はこれからですが、住んでいる東京23区内でも空き家問題は深刻ですので何かの形で関わっていただけると嬉しいです。

古い建物に自分で手を加えて愛着が増し、住むこと、家に手を加えることが喜びとなる幸せな人を増やしていけたらよいと思います。（寄稿）



良客集客プランナー  
「良いお客様との出会いを生み出す  
ビジネスのシナリオを描こう!」をテーマに  
様々な業種の販売促進・集客をアドバイス

※2018年10月に島根県邑南町で開催された、田舎に眠る資源を発掘し魅力ある木のまちづくりを構想する短期集中型のプロジェクト

## DIY型リフォーム ワークショップ

無垢と自然素材で創るDIY型リフォーム

Work shop 事例紹介



DIY型リフォームの基礎知識と施工技術を身につけるワークショップ。  
 タイル張りは、DIYリフォームにおいて、アート&デザインを愉しみ、オリジナリティを發揮できるアイテム。DIYリフォームアドバイザーの感性が磨かれる領域です。  
 今回のワークショップは、体験型のショールーム・モザイク工房（名古屋モザイク工業 広島）にて、モザイクタイルの種類、施工方法や張り方のコツ等を実践を通して学びタイルの魅力、可能性、そして創作意欲を掻き立てられる実践講座となりました。



ワークショップ「タイル」PART I (2020. 2.15実施)

## モザイクタイルの張り方

モザイクタイルでアート...DIY型リフォームを愉しむ

## 今回の実践課題

ショールーム内にある無垢板キッチンの前面カウンター立ち上がり部分に、モザイクタイルを張る実技指導を受けました。  
 立ち上がり部分は、タイル張りする板材(750×350mm)が差し替え式になっているため、タイルの材質や形に合わせた数パターンを作成し、張り方のコツを実践を通して学びます。



キッチン前モザイクタイル張り



作成した差し替え用パターン

## タイル張り施工方法

モザイクタイルは、「裏ネット張り」と「表紙張り」という2種類のシート張りタイルがあります。  
 今回のワークショップでは、2種類の施工を実践しましたが、DIY型リノベには、裏ネット張りが手軽にできて、おすすめです。

## 【裏ネット張り】

タイルの裏面に、綿ネットが貼ってある。タイル柄が見える状態で施工できる為、施工時にその都度、確認できる



タイル裏面

- ①タイルを張る板材の上に、タイルシート(裏ネット張り)を仮置きする  
不要なものは、カッターの裏刃でカットする
- ②タイル裏ネット面の各タイルに、ネットの上から接着剤をつける
- ③タイル張りする板材の上に、接着剤をつけたタイルシートを張り付け  
均等に接着剤がつくように押さえて、乾かす

## 【表紙張り】

タイルの表面に、水で溶けるノリがついた紙が貼ってある。タイル柄が見えない状態で施工するので、初心者向けではない  
 また、裏ネット張りに比べて、表紙をはがす手間がかかる



- ①表紙張りシートを仮置きして、張り付ける板材の寸法に合わせてカットする
- ②タイルを張り付ける板面に、接着剤を金ゴテで全面に薄く均一にのせる
- ③板面に、表紙張りシートを貼り付ける
- ④水で濡らしたスポンジで表紙を湿らせ、表紙をゆっくり剥がし、乾かす

## 目地材の入れ方

- ①乾かした後、調合した目地材を、貼り付けたモザイクタイルの上からゴムゴテで塗っていく  
目地深くまで塗り込まないと、後で気泡ができる
- ②目地材が乾かないうちに、水を含ませたスポンジでタイルの表面についた目地材を拭き取る
- ③乾いた後に、目地残りを拭き取り完成



## 事前に準備すること

- ①接着剤や目地材を使用するので  
床面にブルーシートを敷いておく
- ②目地材を水で溶いておく

## 使用する材料

モザイクタイル(シート張り)  
 接着剤  
 マスキングテープ・目地材・水

## 使用する道具

金ゴテ・ゴムゴテ・ものさし  
 スポンジ・ボール  
 バケツ・新聞紙

## 名古屋モザイク工業株式会社

モザイクタイル・ガラスモザイク・輸入タイル  
 内外装タイル等、一万点以上の国内外のタイルを幅広く取扱う総合メーカー  
 全国にタイル専門のショールームを展開

## 次回 Work shop

2020年7月4日(土) 13:00~16:30

場 所： 名古屋モザイク工業(株) 広島ショールーム

参加費：3000円(材料費込み)

定 員：8名(先着順)

## モザイクタイルの張り方 PART II

壁面にモザイクタイルを張る手順や施工方法をインストラクターの指導を受けながら学びます。  
 柱型のコーナーの張り方、割り付けなどのコツを体得しましょう。



空き家活用研修会 レポート

## DIY型賃貸借とDIY型リフォーム～空き家利活用の方策

去る2月27日(木)、広島県の北東部、島根県、鳥取県、岡山県に接する位置にある庄原市で、同市自治定住課主催による定住促進に係る空き家活用研修会が開催され、NPO法人住環境デザイン協会顧問の金堀一郎氏が「DIY型賃貸借とDIY型リフォーム～空き家利活用の方策」のタイトルで講演しました。

研修会参加者は、庄原市職員、定住支援員、住民自治組織の定住や空き家対策従事者など30余名。時折雪が舞う中、遠くからも参加がありました。(ちなみに同市は、西日本で最も市域の広い自治体だそうです)

講演内容は、①DIY型賃貸借とは

- ②DIY型賃貸借の契約
- ③定期借家制度の解説
- ④DIYリフォームアドバイザー資格について
- ⑤DIY木の学校紹介など

参加者の殆どは、DIY型賃貸借やDIY型リフォームについて初めて聴く機会となり、皆熱心に耳を傾け、質問も5人から出ました。

同市は、他の類似自治体と同じく、山間エリアを中心に年々空き家が増え、その対応に向けて対策を練ってきた経緯がありますが、決め手に欠け、新たな方策を検討していたところ、昨年11月、住環境デザイン協会が開催した「空き家コンサルタント養成講習会」に自治定住課の西村氏が参加、この機会に同協会へ協力を要請。その後の協議の中で、DIYリフォームおよびDIY型賃貸借の仕組みが空き家対策の新たな手段となる可能性に着目し、今回の研修会は関係者にまずその概要を学んでもらおうと計画されたものでした。

講演では、DIY木の学校にも関心が寄せられ、同市の林業活性化へ向けた切り札になりうる、との講師の話に参加者の多くが興味を持たれたようでした。

住環境デザイン協会は今後も、庄原市と、空き家の利活用・増加抑制へ向けて連携して行く予定で、取組みが具体化した際はその情報をMUKU読者にもお届けします。



広島県

庄原市

### 庄原市DATA

平成17年に1市6町が合併して誕生。人口34,744名、65歳以上が40%を占める。面積は香川県の約2/3あり、中国山地の緩やかな起伏のある台地で標高差があるため、長く桜を楽しめる。比婆山のヒバゴンは有名。



千鳥別尺のヤマザクラ



キャラクター化されたヒバゴン



## 全国古民家再生協会との連携

### 「DIY」と「古民家」で魅力あるまちづくりをめざす

一般社団法人全国古民家再生協会と、一般社団法人住環境教育協会は、国土交通省が推進する住生活月間に合わせ、住教育の推進に向け、2019年10月8日「持続可能な循環型建築」に向けた新たな協定を締結しました。

地方の眠る資源「空き家」と都会に眠る資源「空き室」。

新しい時代のニーズにふさわしい魅力あるまちづくりと、地域にふさわしい産業おこしをする具体的な構想づくりと、それを実践するための人的ネットワークを構築することを「DIY」と「古民家再生」という2つのキーワードを通して行います。



DIYマイスターとして関係人口の創出とDIY型リノベを行い全国各地の古民家再生協会と運営する「住育学校」と連携して「DIY木の学校」を開催していく予定です。その普及は「空き家問題の解決」と共に「未来の子ども達の為に持続可能な循環型建築社会」を創ることに繋がっていきます。

#### 全国古民家再生協会

「未来の子ども達の為に持続可能な循環型建築社会を創造する」を理念に、古民家が再利用可能かどうか、会員である古民家鑑定士が建物の品質を調査するインスペクション業務を実施し、古民家を残してあげるよう提案するなど全国各地域に当団体支部を設置し、地域に密着した活動をおこなっている。



2月に開催された  
DIYリフォームアドバイザー特別講座

# Topics

## 広島会場にて開催

### DIYリフォームアドバイザー資格認定講座

広島会場において、第6回目となるDIYリフォームアドバイザー入門・資格認定講座を、3月7日・14日に開催しました。

DIY型リフォームの基礎知識から実践編まで、資格認定公式テキストに沿って学び、資格取得を目指しました。

建築士、建材メーカー関連、地域おこしに関わる自治体の方、不動産関連、大学生、住まいづくりに関心ある方など幅広い領域の方々が受講されました。これからの活躍が期待されます。



## 在宅DVD講座

### DIYリフォーム入門講座

¥19,800

自宅において、会場LIVE講座と同じ内容・受講料でDIYリフォームの知識を学ぶことができます。



- ①DVD4枚
- ②テキスト
- ③受講ガイド

#### 受講メリット

- ①自分のライフスタイルに合わせて学習できる
- ②DVDとテキストにより、DIY型リフォームの知識を繰り返し立体的に学習できる
- ③全体を俯瞰しながら部分的に学習できる

## DIYリフォームアドバイザー資格を社員教育に

DIYリフォームアドバイザー入門・資格認定講座を、社員教育の一環として活用していただけます。カリキュラムは通常の講座と同じですが、講義はすべてDVD受講になります。

詳しくは、住環境教育協会事務局までお問い合わせください。



## これからのDIYリフォームアドバイザー資格認定講座

### 2020年度

入門	福山	5月12日(火)	9:30~16:30
資格認定	東京	5月23日(土)	9:30~16:30
資格認定	大阪	6月20日(土)	9:30~16:30
資格認定	福岡	7月18日(土)	9:30~16:30

カリキュラム	① DIY型リフォーム&DIY型賃貸借
	② 工具・道具の基礎知識
	③ DIY型リノベの材料とDIY基礎
	④ 実践とメンテナンス
	⑤ 認定試験

受験資格	建築士(1級・2級)
	建築施工管理技士(1級・2級)
	宅地建物取引士
	インテリアコーディネーター
	インテリアプランナー
	キッチンスペシャリスト
福祉住環境コーディネーター	
賃貸不動産経営管理士	
古民家鑑定士、DIYリフォーム入門講座修了者	

上記の住関連資格をお持ちでない方は、DIYリフォーム入門講座を在宅で受けることで資格認定講座にチャレンジすることができます

DIYリフォームアドバイザー資格認定講座公式テキスト



トソー出版  
書店でも購入できます

お問い合わせ  
お申込み



住環境教育協会

## DIY情報誌「MU・KU」で紹介した「活躍するDIYリフォームアドバイザー」をHPにて紹介

これまでの「MU・KU」で紹介した資格者の方の記事を住環境教育協会のHPでご覧いただけます。

今後も様々な方面で活躍されているDIYリフォームアドバイザーの方々を紹介いたします。HPの「全国の有資格者」のページをご覧ください。



資格者紹介ページはこちら

## DIYリノベの実例を募集しています

資格者の皆さんが実際にDIYでつくられた実例を住環境教育協会HPに掲載します。

ご協力して頂ける方は下記のメールアドレスにご連絡ください。皆様のDIYリノベの実例をお待ちしております。

お送り先 住環境教育協会 info@juu-kyoiku.com

## Information

表紙画像



浴室の桧天井

窒素加圧加熱処理した桧板で古い浴室天井をDIYリフォーム。木の天井で浴室は心地よい癒しの空間に。出雲木材市場のEs-wood桧フローリング15mm

DIYリフォーム情報誌「MU・KU」では、DIYリフォームに関する情報をお待ちしております。

問い合わせ先・お送り先  
info@juu-kyoiku.com

MU・KU  
DIYリフォーム情報誌 Vol. 10  
2020. Spring  
2020年4月1日発行(年4回発行)  
発行人 若菜 幸子  
編集 吉田 恵子

<発行> 一般社団法人 住環境教育協会

広島市中区大手町2-5-11  
NPO法人住環境デザイン協会内 〒730-0051  
TEL 082-241-5707 e-mail info@juu-kyoiku.com  
FAX 082-241-5645 URL www.juu-kyoiku.com